

代表質問通告書一覧（9月29日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(15番) 岡 史朗 (公明党)</p>	<p>1 県立医科大学及び周辺のまちづくりについて</p> <p>(1) 県立医科大学付近における近鉄橿原線の新駅設置に向けた取組状況と、今後の検討方針について伺いたい。</p> <p>(2) 橿原市営住宅、四条池などがある現県立医科大学の南側のエリアにおける、小房交差点の渋滞対策を含めたまちづくりの方向性について伺いたい。</p> <p>(3) 県立医科大学の新キャンパスについては、現農業研究開発センター敷地に加え、周辺の民有地を買収する予定であると聞くが、民有地の取得について、県は今後どのように進めていくのか。</p> <p>2 地方版政労使会議について</p> <p>本県の経済の活性化に関わる賃金状況等の県政の諸課題について、行政と労働者の代表、使用者の代表により意見交換を行う機会が必要だと考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>3 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組について</p> <p>(1) 各市町村では地域包括ケアシステムの構築に向けてどのように取り組んでいるのか。また、県はどのように市町村支援を行っているのか。</p> <p>(2) 県では、地域包括ケアに携わる訪問看護師・保健師の人材確保・育成についてどのように取り組もうとしているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(15番) 岡 史朗 (公明党)</p>	<p>4 奈良県独自のドクターヘリの導入について</p> <p>ドクターヘリの運航に向けては、傷病者をドクターヘリに引き継ぐためのランデブーポイントの設定や消防が要請する基準づくりなど、消防との連携を進めることが重要と考えるが、運航体制の整備についてどのように取り組んでいくのか。</p> <p>5 県立高等学校における職業教育の充実について</p> <p>(1) 県立高等学校における職業教育の現状と、今後、人材育成という観点から、生徒により一層専門的な知識・技術を身に付けさせるため、職業教育の充実にどのように取り組もうと考えているのかについて伺いたい。</p> <p>(2) 県立高等学校に美容などの職業に直結する専門的な内容を学ぶコース等を設けることができないのか、教育長の所見を伺いたい。</p> <p>6 障害のある生徒の職業教育の充実について</p> <p>県立高等養護学校の分教室設置の進捗状況と、県教育委員会として、今後、障害のある生徒の職業教育の充実のため、どのように取り組んでいくのかについて伺いたい。</p>	<p>医療政策部長</p> <p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>

一般質問通告書一覧（9月29日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(1番) 亀田 忠彦 (自由民主党)</p>	<p>1 スポーツを通じた南部・東部地域の振興について</p> <p>新たに「山の日」が国民の祝日になることを契機として、自然豊かな南部・東部地域のより一層の振興を図ることが必要と考える。そのためには、スポーツを通じた地域振興の取組が効果的であると考えているが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 檜原・高取・明日香地域の観光振興について</p> <p>(1) 檜原・高取・明日香地域の魅力を高め、観光振興につなげるためには、「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録が重要と考えるが、その登録に向けて、県では、どのような取組を行っているのか。</p> <p>(2) 現在、檜原市、明日香村等で実施されている「民泊」は、檜原・高取・明日香地域の観光振興に有効な取組の一つと考える。今後、県では、檜原・高取・明日香地域の観光振興にどのように取り組んでいくのか。</p> <p>3 農村の活性化について</p> <p>日本の原風景とも言える美しい農村景観を守るためには、農村の活性化が必要と考えるが、県ではどのような取組を進めているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(1番) 亀田 忠彦 (自由民主党)</p>	<p>4 なら食と農の魅力創造国際大学校の組織体制について</p> <p>校長の選定理由は、どういったものか。また、教職員の確保の見通しなど、来年4月の開校に向けた組織面での準備の状況について、併せて伺いたい。</p> <p>5 全国学力・学習状況調査について</p> <p>本年4月に実施された全国学力・学習状況調査の本県の調査結果をどのように捉えているのか。また、県として、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>6 教員の大量退職への対応について</p> <p>今後の退職予定者も含めて、ベテラン教員がこれまで培ってきた知識や能力、技量を若い世代に継承するため、県では、どのように取り組んでいるのか。</p>	<p>知 事</p> <p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>
 <p>(41番) 山村 幸穂 (日本共産党)</p>	<p>1 ごみの減量化に向けた取組について</p> <p>県は、「新奈良県廃棄物処理計画」において、「未来に生きる『ごみゼロ奈良県』の実現」を基本目標に掲げているが、ごみ処理の広域化を進めることは、ごみの減量化に逆行することになるのではないか。また、どのようにごみの減量化を進めていくのか。</p> <p>2 県管理道路の歩道整備について</p> <p>県が管理している道路の歩道整備は大きく遅れており、限られた予算の中、効果的かつ効率的な歩道整備による早急な改善が必要と考えるが、歩道整備について、どのように進めていくのか。</p>	<p>景 観 ・ 環 境 局 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(41番) 山村 幸穂 (日本共産党)</p>	<p>3 土木技術職員の確保について</p> <p>県民の安全や県土を守るため、土木技術職員の確保は重要と考えており、今後どのように取り組んでいくのかについて伺いたい。</p> <p>4 県営プール跡地活用プロジェクトについて</p> <p>(1) 事業化にあたり、事業の実現可能性、起こりうるリスクとその対処方法等について県民にしっかりと説明する必要があると考えるが、県ではこれまでどのような調査や検討を行ってきたのか。</p> <p>(2) 今後、コンベンション施設や広場等の活用などまちづくりについて、地域の住民が参加して考えるべきと思うが、どのように進めるのか。</p> <p>5 (仮称) 登大路ターミナルの整備について</p> <p>(1) (仮称) 登大路ターミナルの整備目標の一つとして、「奈良市の中心市街地交通システムの結節拠点」となることを挙げているが、これはどのようなものか。また、交通環境の向上にどのような効果があるのか。</p> <p>(2) 名勝奈良公園のエリア内において、景観を壊すおそれのある大型の建物の建設は見直し、施設規模を縮小すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) (仮称) 登大路ターミナルの整備は多額の予算を必要とする事業であり、整備に向け、県民的議論が必要であると考えるがどうか。</p>	<p>総務部長</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(11番) 田中 惟允 (自由民主党)</p>	<p>1 子どもの貧困対策について</p> <p>県として、経済的に困難な状況にある子どもの実態をどのように捉えているのか。また、その実態を踏まえ、今後、どのような施策が必要と考えているのか伺いたい。</p> <p>2 県内の歴史的文化資源の活用について</p> <p>県内には、地に埋もれた沢山の史跡があるが、宇陀市をはじめとして、県内の歴史的文化資源をどのように活用しようと考えているのか伺いたい。</p> <p>3 鳥獣害対策について</p> <p>鳥獣被害を減らすためには、野生動物に人間社会は恐ろしいと思わせる対策が必要と考える。これまでの対策を継続しつつ、新たな手法による対策を求めるが、どのように考えているのか伺いたい。</p> <p>4 道路維持管理について</p> <p>高齢化社会であることを踏まえ、国道や県道において、法面が高い場所の草刈りの管理のあり方について、どのように考えているのか伺いたい。</p> <p>5 宇陀地域の道路整備について</p> <p>6 職員会議について</p> <p>職員会議において、日頃より学校運営に協力していただいている関係者の傍聴を認めていくべきと考えるが、教育長の所見を伺いたい。</p>	<p>こども・女性 局 長</p> <p>地域振興部長</p> <p>農 林 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>【 要 望 】</p> <p>教 育 長</p>